

者の名称、オプトアウトの通知先、オプトアウトができる旨◆メール本文またはメール本文からのリンク先ウェブページ：送信者の住所、問合せ等の受付先③罰金の上限の引き上げ⇒改正前の最大100万円から最大3,000万円へと、大幅に引き上げられた。

リカバリーサポート・ネットワーク発行の『さくら通信』第17号で各地での活動状況報告と今後の予定を告知

リカバリーサポート・ネットワーク＝代表／西村直之氏＝は、広報誌『さくら通信』を発行し、各地での活動報告や相談機関からのメッセージ、催し物のスケジュール案内等を広く広報している。今年6月には'06年度と'07年度（'06年4月～'08年3月）2年間の電話相談事業の内容をまとめた報告書（A4判20ページ）を作成し、業界内外に情報発信。電話相談開設から3年目を迎え、過去2カ年度で受けた1,835件の相談のうち、1,295件（71%）に対し相談内容のニーズに見合った他の機関を紹介している。この報告書では、相談の総数及び月別相談件数や通話時間等での分類、対象者の都道府県別件数、精神医療の利用状況など、あらゆる角度からデータ化した貴重な分析結果がまとめられている。同・報告書リリース後も各地で精力的な活動を展開。9月25日発行の『さくら通信』第17号では、8月31日に参加した厚生労働省科学研究『いわゆるギャンブル依存症の実態と地域ケアの促進』班会議（東京）や9月3日の第2回自殺総合対策企画研修『ギャンブル問題と自殺』についての講義（東京、主催は国立精神・神経センター自殺予防総合対策センター）に関する現場状況をレポート。8月27日に神奈川県司法書士会館においてリカバリーサポート・ネットワーク主催で開講した『援助者・サポーター養成講座』も報告。グループディスカッション方式で進行した講座の様子が西村代表の「ギャン

ブル問題を表面的に捉えるのではなく、ギャンブルが起こる以前の状態にも着目することで問題点が捉えやすくなる」との解説を紹介。8月1日～31日までの相談件数は98件、4月1日～8月31日までの累計ではこれで518件となったデータも報告。また、各受講者の“生の声”や今後の催し物の予定（12月3日・福岡市クローバープラザ、'09年2月・大阪市、同・名古屋市、5月・未定～、以上が援助者・サポーター養成講座の日程）なども報告。今回のワンデーポート講演会は東京の『いたばしホール』で10月5日と8日の2回、10月19日には姫路市『自治福祉社会館』で薬物依存症サポート・セミナーが、11月16日には岩手県『盛岡ブラザおでっこ』でワンデーポートセミナーが予定されている点も告知。

余暇進、9月度部会で「パチンコにおける計数管理のノウハウ」についてレクチャー

有限責任中間法人余暇環境整備推進協議会＝会長／宮脇磊介氏、通称／余暇進＝は9月9日、東京都千代田区の本日本韓国YMCAアジア青少年センターにおいて9月度部会及び理事会を開催した。参加総数は81名。以下が部会、理事会のプレスリリース内容。

●部会（定例勉強会）⇒第1部演題①パチンコ遊技機における計数管理のノウハウについて。講演：楠ネクスス・ワン代表取締役／山田典生氏。内容：計数管理を通じて業績を上げる店長の3要素を提示。その中で数値、計数管理に貪欲で目標達成への推進力が旺盛な店舗は業績が向上しやすいと説いた。また釘や風車に当たる玉がどのように動き、スランプが出来るのかについて解説があった。

第2部演題：最新の不正情報について。

●理事会⇒①新規入会：3社の承認。②秋季セミナーについて：11月14日、品川プリンスホテル（東京都港区）にて開催。基調講演は、明治大学・商学部の山下洋史教授に決定。③風適法Q